



平成30年7月13日

各位

会社名 JESCOホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 唐澤光子  
(コード番号: 1434 東証第二部)  
問合せ先 執行役員財務経理室長 二戸慎也  
(TEL. 03-5937-6151)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

固定資産の譲渡に伴う特別利益の計上及び最近の業績の動向等を踏まえ、平成29年10月13日に公表いたしました平成30年8月期(平成29年9月1日～平成30年8月31日)の通期業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 当期の連結業績予想数値の修正(平成29年9月1日～平成30年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 9,800	百万円 450	百万円 431	百万円 250	円 銭 39.44
今回修正予想(B)	9,200	150	130	1,000	156.30
増減額(B-A)	△600	△300	△301	750	
増減率(%)	△6.1	△66.7	△69.9	300.0	
(参考)前期連結実績 (平成29年8月期)	7,859	275	247	117	18.74

#### 2. 当期の個別業績予想数値の修正(平成29年9月1日～平成30年8月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 747	百万円 142	百万円 82	円 銭 13.05
今回修正予想(B)	730	25	1,100	171.93
増減額(B-A)	△17	△117	1,017	
増減率(%)	△2.3	△82.4	—	
(参考)前期個別実績 (平成29年8月期)	723	97	74	11.89

### 3. 通期業績予想修正の理由

平成30年8月期の通期業績予想につきましては、連結売上高については、公表予想値より6億円下回る見込みですが、その主なものは以下のとおりであります。

- ・国内EPC事業の太陽光発電関連工事  
工期遅れによる減少 約5億円（粗利の減少 約0.9億円）

営業利益及び経常利益につきましても、公表予想値より3億円下回る見込みですが、その主なものは以下のとおりであります。（上記に記載したものは除く。）

- ・国内EPC事業のインフラ関連工事  
工期延長に伴う影響 約0.4億円
- ・国内EPC事業のその他工事  
コスト上昇に伴う影響 約0.6億円

また、平成30年6月25日に公表いたしました「固定資産の譲渡及び特別利益の計上に関するお知らせ」に記載のとおり、固定資産売却益を特別利益に計上すること、及び関連する税金費用等を考慮したこと等により、親会社株主に帰属する当期純利益（連結）及び当期純利益（個別）が公表予想値を大幅に上回る見込みであります。

なお、業績予想につきましては、本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により公表予想値と異なる可能性があります。

以 上